

2018 年度

公認 A 級審判員研修会  
(適正審査会)

公認 B 級審判員研修会  
認定員研修会  
(広島会場)

- 期 日 2018年3月17日(日)  
適正審査会を受ける方は3月16日(土)～17日(日)
- 会 場 「アルカディアビレッジ」  
〒738-0031 広島県廿日市市原 2210 TEL : 0829-38-2221  
交通 : JR山陽本線「宮内串戸駅」下車「アルカディアビレッジ行無料巡回バス」乗車
- 【参加費】 受講料 7,000 円  
・その他経費 日帰り者 23 日昼食、会場費 2,500 円、  
宿泊希望者 1 泊 3 食、会場費 10,500 円
- 【定 員】 A 級研修会 20 名、B 級研修会 30 名、認定員 20 名  
(定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 【申込締切】 2019年2月15日(金)
- 【参加資格】 (一社) 日本インディアカ協会公認 A・B 級審判員、認定員
- 【申込方法】 「参加申込書」に必要事項を記入し、郵便・FAX・メールで下記宛  
お申し込みください。なお、諸費用は郵便振替でご送金ください。  
【必ず開催日の1週間前までにお振り込みください。】  
※通信欄に会場名・研修会名・費用内訳(受講料・その他経費)を記入して  
ください
- 【申込先】 : 〒101-0061 千代田区神田三崎町 2-20-7 水道橋西口会館 7 階  
(一社) 日本インディアカ協会「2018 年度公認審判員研修会係」  
郵便振替口座 00140-5-20812  
電 話 03-3512-2801  
FAX 03-3512-2802  
メール komo@japan-indiaca.com
- 【携行品】 : 筆記用具・運動のできる服装・体育館シューズ・健康保険証・タオル・  
ホイッスル・インディアカ教本とルールブック等

※A級審判員取得6年を経過する者で更に更新を希望するA級審判員を対象に「審判員規程」  
に定められている「適正審査会」も併せて開催いたします。

## 標準日程（広島会場）

時間	3月16日（土）	時間	3月17日（日）
		9:30	受付
		10:15	開講式・オリエンテーション
		10:30	【講義】 「JIAの現状と今後の目指す方向」
		10:50	【講義・ケースタディ】  「公認審判員のあるべき姿とは」  ＝これまでのゲームで経験した ゲーム運営と判断＝
12:30	受付	13:00	昼食
13:00	開講式・オリエンテーション		
13:15	A級審判員適正審査	13:30	「ケーススタディーとシミュレーション」
		14:45	「審判法クリニック」
15:15	自由解散	16:00	閉講式
		16:15	自由解散

※受講者数により時間を変更する場合があります。

## 2018年度研修会参加申込書(広島会場)

研 修 会 名	<input type="checkbox"/> 公認A級審判員研修会及び適正審査会 <input type="checkbox"/> 公認A級審判員研修会 <input type="checkbox"/> 認定員研修会 <input type="checkbox"/> 公認B級審判員研修会
氏 名	<input type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女
住 所 〒	
電 話 番 号	
審 判 員 番 号	
有 効 期 限	西暦                      年3月31日
宿 泊 希 望	宿泊を希望される方は3月16日(土)18時頃までに会場にお越しください。 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
無 料 巡 回 バス の 利 用	JR山陽本線「宮内串戸駅」より乗車25分 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 1便9:45発 <input type="checkbox"/> 2便14:45発 <input type="checkbox"/> 3便17:45発

## 参加課題

これまであなたがA（B）級審判員の立場で見たゲーム運営の出来事、あるいは、あなたが主審または副審の任務遂行中の出来事で経験したゲーム運営と判断を下記の枠内に記載してください。

【記載例】「ラリー中に競技者が転倒し、同チームの競技者がラリーを中断してしまった。」

AチームからのアタックボールにBチームの2人の競技者が同時に反応する。その瞬間、両者はぶつかり転倒するも好レシーブをする。3人目の競技者がその内に1人が起き上がれず足の痛みを訴えているのを見て、インディアカボールをつかみラリーを中断する。副審が負傷者に近づき状態を聞いている。約2分が経過した後、副審は競技者交替を許可した。この間、主審は副審の動きを見ていた。副審からの経過報告を受けゲームを再開した。